

作成日 2016/06/20
改訂日 2025/01/09

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名 あわゾープレミアム ペースシャンプー
会社名 株式会社 本荘興産
住所 岡山県倉敷市児島塩生2764-3
電話番号 086-475-0950
推奨用途 自動車外装の洗浄剤【業務用】
使用上の制限 推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと

2. 危険有害性の要約
化学品のGHS分類

健康有害性 皮膚腐食性／刺激性 区分2
生殖毒性 区分2
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分1(肝臓 呼吸器)
上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語 危険
危険有害性情報 H315 皮膚刺激
H361 生殖能又は胎児への悪影響のおそれの疑い
H372 長期にわたる、又は反復ばく露による肝臓、呼吸器の障害

注意書き
安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。(P201)
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。(P202)
粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260)
取扱い後はよく手を洗うこと。(P264)
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)
皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。(P302+P352)
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
(P308+P313)
気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。(P314)
特別な処置が必要である。(P321)
皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。(P332+P313)

応急措置

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
(P362+P364)

保管
廃棄

施錠して保管すること。(P405)
内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に
業務委託すること。(P501)

3. 組成及び成分情報
化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	CAS番号	官報公示 整理番号	政令番号		
			化審法	安衛法	化管法	毒劇法
ジエチレングリコール モノブチルエーテル	7.0%	112-34-5	(2)-422 (7)-97	224-4(R7.3.31まで) 729(R7.4.1施行)	1-170	非該当
イソプロピルアルコール	<1%	67-63-0	(2)-207	494(R7.3.31まで) 1780(R7.4.1施行)	非該当	非該当
ラウラミドプロピルベタイン	3.0%	4292-10-8	(2)-2707	非該当	1-035	非該当
界面活性剤	<1%	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
変性シリコーンオイル	1-10%	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当

安定化剤	<1%	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
水	残部	7732-18-5	未設定	非該当	非該当	非該当

化審法： 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）官報公示整理番号
 安衛法： 名称等を表示すべき危険物及び有害物：法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9の政令番号
 名称等を通知すべき危険物及び有害物：法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9の政令番号
 化管法： 特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（PRTR制度）対象化学物質の政令番号
 毒劇法： 毒物及び劇物取締法の政令番号
 濃度又は濃度範囲： 営業上の秘密のため含有量は濃度範囲で記載することがある

4. 応急措置

吸入した場合 気分が悪い時は、医師に連絡すること。
 ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。
 皮膚に付着した場合 皮膚に付着した場合、多量の水と石鹸で洗うこと。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
 皮膚刺激が生じた場合、医師の診断、手当てを受けること。
 ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。
 特別な処置が必要である。
 眼に入った場合 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
 ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。
 飲み込んだ場合 口をすすぐこと。
 飲み込んだ場合、気分が悪いときは、医師に連絡すること。
 ばく露又はその懸念がある場合、医師の手当、診断を受けること。
 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 イソプロピルアルコール 高濃度のばく露：目、鼻、のどに刺激を引き起こす。眠気、頭痛、協調運動不能を引き起こす。皮膚への長期のばく露：脱脂性があり、乾燥、ひび、皮膚炎を引き起こす。
 応急措置をする者の保護に必要な注意事項 救助者が有害物質に触れないように手袋やマスクなど、適切な保護具を使用する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 粉末消火剤、二酸化炭素、砂、霧状水、耐アルコール性消火剤
 この製品自体は、燃焼しない。
 使ってはならない消火剤 情報なし
 火災時の特有の危険有害性 燃焼ガスには、一酸化炭素などの有毒ガスが含まれるので、消火作業の際には、煙の吸入を避ける。
 特有の消火方法 消火作業は、風上から行う。
 周辺火災の場合に移動可能な容器は、速やかに安全な場所に移す。
 火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。
 関係者以外は安全な場所に退去させる。
 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置 消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスクなど）を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 作業には、必ず保護具（手袋・眼鏡・マスクなど）を着用する。
 多量の場合、人を安全な場所に退避させる。
 必要に応じた換気を確保する。
 漏出物を河川や下水に直接流してはいけない。
 多量の場合、人を安全な場所に退避させる。
 環境に対する注意事項 封じ込め及び浄化の方法及び機材
 多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてからドラムなどに回収する。
 少量の場合、吸着剤（土・砂など）で吸着させ取り除いた後、残りを大量の水で洗い流す。
 必要があれば消石灰、ソーダ灰などで中和する。
 二次災害の防止策 付近の着火源となるものを速やかに除くとともに消火剤を準備する。
 床に漏れた状態で放置すると、滑り易くスリップ事故の原因となるため注意する。
 漏出物の上をむやみに歩かない。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	技術的対策	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。 蒸気またはヒュームやミストが発生する場合は、局所排気装置を設置する。
	安全取扱注意事項	取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。 粉じん、煙、ガス、ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
	接触回避 安全な保管条件	『10. 安定性及び反応性』を参照。 凍結させないこと。 『10. 安定性及び反応性』を参照。 施錠して保管すること。
保管		

8. ばく露防止及び保護措置

	管理濃度	許容濃度(産衛学会)	許容濃度(ACGIH)
ジエチレングリコール モノブチルエーテル	未設定	未設定	設定あり
イソプロピルアルコール	200ppm	【最大許容濃度】 400ppm(980mg/m ³)	設定あり

	厚生労働大臣が定める濃度の基準	
	8時間濃度基準値	短時間濃度基準値／天井値
ジエチレングリコール モノブチルエーテル	60mg/m ³ (R7.10.1適用)	未設定
イソプロピルアルコール	未設定	未設定

許容濃度(ACGIH)参照先: <https://www.acgih.org/>

設備対策		蒸気、ヒューム、ミストまたは粉塵が発生する場合は、局所排気装置を設置する。 取扱い場所の近くに、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
保護具	呼吸用保護具	リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な呼吸用保護具を選択し、着用すること。
	手の保護具	リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な保護手袋を選択し、着用すること。
	眼、顔面の保護具	リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な眼および顔面の保護具を選択し、着用すること。
	皮膚及び身体の保護具	リスクアセスメント等の結果に応じて、適正な保護衣、履物を選択し、着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
形状	液体
色	淡黄色～黄色 透明～微濁
臭い	特異臭
融点／凝固点	0℃以下
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界	データなし
／可燃限界	
	下限
	上限
引火点	データなし
自然発火点	引火せず
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	4.5～6.5
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分分配数	水に可溶
	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	1.00±0.05
相対ガス密度	データなし

粒子特性		データなし
10. 安定性及び反応性		
反応性		情報なし
化学的安定性		通常の取扱条件において安定である。
危険有害反応可能性		情報なし
避けるべき条件		熱、熱源、裸火
混触危険物質		強酸化剤、強酸、強塩基
危険有害な分解生成物		情報なし
11. 有害性情報		
急性毒性	経口 経皮 吸入	データ不足のため分類できない。 データ不足のため分類できない。 (気体) GHS定義による気体ではない。 (蒸気) データ不足のため分類できない。 (粉じん・ミスト) データ不足のため分類できない。 区分に該当する成分の含有量より、区分2とした。 データ不足のため分類できない。
皮膚腐食性／皮膚刺激性		
眼に対する重篤な損傷性／ 眼刺激性		
呼吸器感作性		データ不足のため分類できない。
皮膚感作性		データ不足のため分類できない。
生殖細胞変異原性		データ不足のため分類できない。
発がん性		データ不足のため分類できない。
生殖毒性		(生殖毒性) 区分に該当する成分の含有量より、区分2とした。 (生殖毒性・授乳影響) データ不足のため分類できない。 データ不足のため分類できない。
特定標的臓器毒性(単回ばく 露)		
特定標的臓器毒性(反復ばく 露)		区分1(肝臓)の成分含有量より、区分1(肝臓)とした。
誤えん有害性		区分1(呼吸器)の成分含有量より、区分1(呼吸器)とした。 動粘性率が不明のため、分類できないとした。
12. 環境影響情報		
水生環境有害性 短期(急 性)		データ不足のため分類できない。
水生環境有害性 長期(慢 性)		データ不足のため分類できない。
生態毒性		データなし
残留性・分解性		データなし
生体蓄積性		データなし
土壤中の移動性		データなし
オゾン層への有害性		データ不足のため分類できない。
13. 廃棄上の注意		
残余廃棄物		廃棄の前に、可能な限り無害化、安定化及び中和などの処理を行って危険有害性のレベルを低い状態にする。 内容物／容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託すること。
汚染容器及び包装		容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。
14. 輸送上の注意		
国際規制	海上規制情報 Marine Pollutant	非該当 Not applicable

	Liquid Substance Transported in Bulk According to MARPOL 73/78, Annex II, the IBC Code	Not applicable
国内規制	航空規制情報 陸上規制 海上規制情報 海洋汚染物質 MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	非該当 消防法の規定に従う。 非該当 非該当 非該当
緊急時応急措置指針番号	航空規制情報	非該当 なし
15. 適用法令 労働安全衛生法		作業環境評価基準(法第65条の2第1項) イソプロピルアルコール(政令番号:37) 名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条第1項、施行令第18条第1号～第2号別表第9) ジエチレングリコールモノブチルエーテル(政令番号:224の4) 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2第1項、施行令第18条の2第1号～第2号別表第9) ジエチレングリコールモノブチルエーテル(政令番号:224の4) イソプロピルアルコール(政令番号:494) 濃度基準値設定物質 ジエチレングリコールモノブチルエーテル(R7.10.1適用)
毒物及び劇物取締法 化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)		非該当 第1種指定化学物質(法第2条第2項、施行令第1条別表第1) ジエチレングリコールモノブチルエーテル(政令番号:1-170)(7.0%) [(3-アルカンアミドプロピル)(ジメチル)アンモニオ]アセタート(アルカンの構造が直鎖であり、かつ、当該アルカンの炭素数が8、10、12、14、16又は18のもの及びその混合物に限る。)及び(Z)-[[3-(オクタデカ-9-エンアミド)プロピル](ジメチル)アンモニオ]アセタート並びにこれらの混合物(政令番号:1-035)(3.0%)
化審法		第1種特定化学物質:非該当 監視化学物質:非該当
消防法 海洋汚染防止法 船舶安全法 航空法		非危険物 有害液体物質(Z類物質)(施行令別表第1) 非該当 非該当
16. その他の情報 参考文献 その他		・JIS Z 7252 ・JIS Z 7253 ・NITE-CHIRP ・各原料のSDS 製品安全データシートは、危険有害な化学製品について安全な取り扱いを確保するための参考情報として、取り扱う事業者提供されるものです。取り扱う事業者は、これを参考として自らの責任において実態に応じた適切な処置を講ずることが必要であると理解したうえで、活用されるようお願いいたします。本データシートは安全の保証書ではありません。